

〈授業デザイン構想例 6〉



## 高等学校 国語科 言語文化 『伊勢物語』について考察し、レポートにまとめよう。

### 教科としての特性

国語科において育成を目指す資質・能力を国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力とし、国語科が国語で理解し表現する言語能力を育成する教科であることを示している。

【高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説国語編P22】

### 本教科で育成を目指す資質・能力

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- (3) 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

【高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説国語編P21】

### 本教科で働かせる見方・考え方

言葉による見方・考え方を働かせるとは、生徒が学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めることであると考えられる。様々な事象の内容を自然科学や社会科学等の視点から理解することを直接の学習目的としない国語科においては、言葉を通じた理解や表現及びそこで用いられる言葉そのものを学習対象としている。このため、「言葉による見方・考え方」を働かせることが、国語科において育成を目指す資質・能力をよりよく身に付けることにつながる事となる。

【高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説国語編P23】

### 視点1 各教科等と「持続可能な社会(の創り手)」との関連

持続可能な社会を作るための課題解決に向けて取り組み、自分の意見を効果的に表現するための言語手法を身に付ける。そのために国語科の目標(3)「言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う」ことが必要だと考える。言語能力を育成する中心的な役割を担う国語科においては、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

### 視点2 授業における個別最適な学びと協働的な学びを一体的に捉えた学習活動

「国立ちねん博物館の学芸員として『伊勢物語展』を成功させよう」というパフォーマンス課題を設定し3つの考察テーマから取り組みやすいテーマを選び自分に合った形式の企画書を作成する。

<p><b>指導の個別化</b></p> <p>3つの考察テーマか自分に合ったテーマを選択し取り組む。</p> <p>①「伊勢物語」に描かれた恋愛 ②作品が後世に与えた影響 ③「みやび」という言葉について</p>	<p><b>学習の個性化</b></p> <p>企画書の提出はリーフレット式、様式に沿った紙の企画書、PowerPointなど、企画書の内容や自分に合った提出方法とする。</p>	<p><b>協働的な学び</b></p> <p>同じ課題を選んだもの同士情報交換したり、逆に違う課題の発表を聞いたりして理解を深める。全体発表や振り返りを共有して自分の学びに生かす。</p>
--	---	---

### 視点3 個別最適な学びと協働的な学びの学習活動に応じたICTの活用

電子黒板、スライド（プレゼン機能）、検索機能、参考動画、学習動画、共同編集機能

## 視点4

## 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に位置付けた授業デザインの構想例

## 学習指導要領を基にして授業デザイン（単元）を構想するに当たっての留意点

授業デザインに当たり、一人一人が自分で課題を選択し、自分自身でさまざまなアプローチや解決の方法、成果物が考えられる課題を設定した。また、協働的な学びになる必然性が生まれるようさまざまな答えが考えられる「問い」を設定し、役割を設定することで自分事化できるようにする。

## 単元名：『伊勢物語』について考察し、レポートにまとめよう。

流れ	単元の流れ（全6時間）	指導の個別化	学習の個性化	協働的な学び	ICTの活用
1次	<b>【導入】単元の流れを説明</b> ・学習のまとめとして「ちねん博物館の学芸員として『伊勢物語展』を成功させよう」というパフォーマンス課題に取り組むことを伝える。 ・作者や成立、内容について学習する。 ・重要語句の意味調べをする。	 習得	 見通し		電子黒板 スライド
2次	<b>【展開①】前半の読解</b> 〈昔、男～着たりける。〉 ・重要語句と助動詞の接続、意味、活用形を、係結びを確認しながら現代語訳する。 ・登場人物と物語の流れを確認する。	 活用			電子黒板 スライド
3次	<b>【展開①】後半の読解</b> 〈春日野の～しける。〉 ・助動詞「けむ」の復習 ・「序詞」「掛詞」を学習し、歌に表現された男の心情を読み取る。 ・重要語句と助動詞の接続、意味、活用形を確認しながら現代語訳する。	 活用			電子黒板 スライド
4次	<b>【展開②】</b> ・パフォーマンス課題に取り組む。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">             ちねん博物館の学芸員として『伊勢物語展』を成功させよう！           </div> ① 平安時代の恋愛事情と伊勢物語に描かれる恋愛 ② 歌物語『伊勢物語』が後世に与えた影響 ③ 「みやび」とは？意味と考え方、現代社会にある「みやび」 ・博物館パンフレットやレポートを見せてイメージをもたせる。 ・関連図書を参照する。	 まとめる	 情報収集	 協働解決	電子黒板 検索機能 参考動画 学習動画  デジタル  プレゼン
5次	<b>【まとめ】</b> ・同じテーマで集まり、お互いにレポートを評価する。 ・同じテーマの班から選出された生徒のレポートを全体に紹介する。		 振り返り	 振り返り	共同編集機能  コメント